

## 別記様式

(発注者支援業務等(積算技術業務・技術審査支援業務等))

建設関連業務等成績調書								年月日	
事務所名:						事務所			
委託業務名									
契約金額		当初: ¥			円		最終: ¥		円
履行期間		当初:		年月日		から		最終:	
		年月日		まで		年月日		まで	
完了年月日		年月日			完了検査年月日		年月日		
受託業者及び代表者名						(代表者)		(市町村名)	
管理技術者 氏名									
照査技術者 氏名									
総括調査員 職・氏名									
主任調査員 職・氏名									
完了検査員 職・氏名									
評価項目	主任調査員等 評定点 ①	総括調査員 評定点 ②	完了検査員 評定点 ③	業務評定		技術者評定			
						管理技術者	担当技術者		
専門技術力	目的と内容の理解	100.0	—	—	①×10/10	100.0	100.0	100.0	
	的確な履行	100.0	—	—	①×10/10	100.0	100.0	100.0	
	業務目的の達成度	100.0	—	100.0	①×7/10+ ③×3/10	100.0	100.0	100.0	
管理技術力	業務実施体制の的確性	100.0	—	100.0	①×5/10+ ③×5/10	100.0	100.0	—	
	打ち合わせの理解度	100.0	—	—	①×10/10	100.0	100.0	—	
	指揮系統の迅速性、確実性	100.0	100.0	—	①×5/10+ ②×5/10	100.0	100.0	—	
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100.0	100.0	—	①×5/10+ ②×5/10	100.0	100.0	100.0	
⑩評定点の加重平均点		—	—	—	—	100	100	68	
⑪業務執行に係る過失に伴う減点		—	—	—	—	0	0	0	
⑫事故及び不適切な事項等による減点		—	—	—	—	0	0	0	
⑬総合評定点=⑩+⑪+⑫		—	—	—	—	100	100	68	

注) 1. 各評価項目の「業務評定」は少数第一位までとする。

2. 「⑩評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

発注者支援業務等(積算技術業務・技術審査支援業務等) ①・〔主任調査員用〕

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
プロセス評価 専門技術力	目的と内容の理解	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0				100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務計画書に記載された内容が当該業務を的確に反映していた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)	
	小計	100	1.0				100.0		
	法令・技術基準の知識は十分か?	50	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0				50.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。	
	業務内容についての判断は的確か?	50	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.0 " =1 ⇒ 0.2 " =2 ⇒ 0.4 " =3 ⇒ 0.6 " =4 ⇒ 0.8 " =5 ⇒ 1.0				50.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。	
	小計	100	1.0				100.0		
	必要事項が適切に記載されているか?	40	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0				40.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input checked="" type="checkbox"/> ・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。	
	業務に求められる的確な取りまとめがされているか?	60	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0				60.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。	
	小計	100	1.0				100.0	① ②	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目			
			標準									
			優	0.8	0.6	0.4	劣					
プロセス評価	管理技術力	業務実施体制の確性	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2	" =1 ⇒ 0.4	" =2 ⇒ 0.6	" =3 ⇒ 0.8	" =4 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が期限内に提出されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・提出された資料について、管理技術者が内容を適切に把握していた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分が業務実施体制が確保されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・成果品の品質確保のためのチェック体制が構築され、有効に機能していた。		
			1.0									
			打合せ内容の理解	発注者との打合せは適切か？	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.6	" =1 ⇒ 0.8	" =2 ⇒ 1.0				<input checked="" type="checkbox"/> ・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。
					1.0							
指揮系統の迅速性 確実性	情報伝達の基本は守られているか？	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.0	" =1 ⇒ 0.2	" =2 ⇒ 0.4	" =3 ⇒ 0.6	" =4 ⇒ 0.8	" =5 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・担当技術者への技術的関与が的確であった。		
		1.0										
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.0	" =1 ⇒ 0.2	" =2 ⇒ 0.4	" =3 ⇒ 0.6	" =4 ⇒ 0.8	" =5 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・管理技術者、担当技術者として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・発注者を支援する立場として、関連業務等との調整が自主的に実施され、必要な報告が遅滞なく実施された。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。	
			1.0									

発注者支援業務等(積算技術業務・技術審査支援業務等) ②・〔総括調査員用〕

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	劣			0.4
業務執行に係る過失に伴う減点 〔減点評価〕	業務執行上の過失	-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点					0.0	<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切になされなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )	
	中立性・公平性に係る過失	-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)					0.0	<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )	
	守秘性に係る過失	-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)					0.0	<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )	
小計		-21						0.0		
指示システムの迅速性・確実性	指示システムの迅速性・確実性	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.0	" =1 ⇒ 0.2	" =2 ⇒ 0.4	" =3 ⇒ 0.6	" =4 ⇒ 0.8	" =5 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・指示システムの迅速性が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> ・指示システムが系統どおり確実に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。
小計		100	1.0					⑦	100.0	
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.0	" =1 ⇒ 0.2	" =2 ⇒ 0.4	" =3 ⇒ 0.6	" =4 ⇒ 0.8	" =5 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。(社内研修、継続教育(CPD)等) <input checked="" type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・その他(理由: )
小計		100	1.0					⑨	100.0	

発注者支援業務等(積算技術業務・技術審査支援業務等) ③・[完了検査員用]

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務に求められる確な取りまとめがされているか?	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。			
	小計		100	1.0	③	100.0			
	管理技術力	業務実施体制の確性	100	評価細目チェック数=0 ⇒ 0.2 " =1 ⇒ 0.4 " =2 ⇒ 0.6 " =3 ⇒ 0.8 " =4 ⇒ 1.0	100.0	<input checked="" type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・提出された資料について、管理技術者が内容を適切に把握していた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。 <input checked="" type="checkbox"/> ・成果品の品質確保のためのチェック体制が構築され、有効に機能していた。			
小計		100		⑤	100.0				

評定点集計表 発注者支援業務等(積算技術業務・技術審査支援業務等)

評定項目	評価の視点	主任調査員					総括調査員					完了検査職員					評定点	業務評定			技術者評定									
		配点	得点率	評点範囲	評点	調査員の評定点	配点	得点率	評点範囲	評点	調査員の評定点	配点	得点率	評点範囲	評点	調査員の評定点		評定点	重み	加算平均点の算出		評定点	重み	加算平均点の算出		評定点	重み	加算平均点の算出		
																				評点×重み×1/100	評点×重み×1/100			評点×重み×1/100	評点×重み×1/100					
																				/満点	/満点			/満点	/満点					
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	業務主旨の理解	○	100	1.0~0.2	100~20	100										100	6	6.0 / 6.0	100	6	6.0 / 6.0	100	6	6.0 / 8.8				
		的確な履行	法令・技術基準の知識	○	50	1.0~0.2	50~10	50											100	24	24.0 / 24.0	100	24	24.0 / 24.0	100	24	24 / 35.3			
			業務内容についての判断	○	50	1.0~0	50~0	50																						
	業務目的の達成度	必要事項の記載	○	40	1.0~0.2	40~8	40	①= 40											評定点=①+②	100	30	30.0 / 30.0	100	30	30.0 / 30.0	100	30	30 / 44.1		
		的確な取りまとめ	○	60	1.0~0.2	60~12	60	②= 60							○	100	1.0~0.2	100~20	100	評点×6/10	×1/2+③×1/2									
		小計		100		100~10	100												③= 60											
管理技術力	業務実施体制の的確性	業務実施体制の的確性	○	100	1.0~0.2	100~20	100	④= 100										○	100	1.0~0.2	100~20	100	⑤= 100	評定点=④+1/2	100	12	12.0 / 12.0			
	打ち合わせの理解度	打ち合わせの理解度	○	100	1.0~0.6	100~60	100																							
	指揮系統の迅速性、確実性	指揮命令の迅速性、確実性	○	100	1.0~0	100~0	100	⑥= 100	○	100	1.0~0	100~0	100	⑦= 100																
姿勢組	責任感、積極性、発注者側の視点	責任感、積極性、発注者側の視点	○	100	1.0~0	100~0	100	⑧= 100	○	100	1.0~0	100~0	100	⑨= 100																
評定者の評定点(総括調査員の業務執行上の過失の減点は含んでいない。)																														
⑩評定点の加重平均点																														
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失																													
	中立性、公平性に係る過失																													
	守秘性に係る過失																													
	⑪小計																													
⑫事故及び不適切な事項等による減点(業務遂行段階を対象とする)																														
総合評定点の算定		⑬総合評定点=⑩+⑪+⑫																												
所見(必ず記載すること)		(主任調査員)		(総括調査員)		(完了検査職員)																								

■ は、評定対象外  
○ は、必須評定項目  
△ は、選択評定項目

注: 1.各評価項目の評定は少数第一位までとする。  
2.「⑬総合評定点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

## 項目別評定点

委託業務名				
評価項目	評価の視点	業務評定 (評定点/満点)	技術者評定	
			管理技術者 (評定点/満点)	担当技術者 (評定点/満点)
専門技術力	目的と内容の理解	100 点/100点	100 点/100点	100 点/100点
	的確な履行	100 点/100点	100 点/100点	100 点/100点
	業務目的の達成度	100 点/100点	100 点/100点	100 点/100点
管理技術力	業務実施体制の的確性	100 点/100点	100 点/100点	—
	打ち合わせの理解度	100 点/100点	100 点/100点	—
	指揮系統の迅速性、確実性	100 点/100点	100 点/100点	—
取組姿勢	責任感、積極性、 発注者側の視点	100 点/100点	100 点/100点	100 点/100点
評定点の加重平均点		100 点/100点	100 点/100点	68 点/68点
業務執行に係る過失に伴う減点		0		
事故及び不適切な事項等による減点		0		
総合評定点		100 点/100点	100 点/100点	68 点/100点

注) 評価の視点毎の重み付けを考慮した加重平均点である。